

## 小5社会 出題のねらいと対策

### 1 稲作 52.9%

**ねらい**：米づくりがさかんな地域や、米づくりの作業についての理解を問う。

**分析と対策**：(2)米づくりでは、品種改良のほかに、気候の変化や自然災害に備えてさまざまな工夫をしています。土地の改良や栽培方法の工夫などについてもまとめておきましょう。(3)全国で、米づくりがさかんな地域と、そこで行われている米づくりの特色をまとめておさえておきましょう。(4)(5)米づくりの作業の名前とその内容・目的、順番についておさえておきましょう。作業ごとに効率をあげる農業機械についても覚えておきましょう。

### 2 畑作と畜産 45.4%

**ねらい**：野菜づくりや果物づくり、畜産がさかんな地域についての理解を問う。

**分析と対策**：(1)①②宮崎平野などで野菜の促成栽培が行われている理由と、栽培される野菜をおさえておきましょう。浅間山周辺など行われる抑制栽培についても整理しておきましょう。(3)鹿児島県や宮崎県で畜産がさかんな理由をおさえておきましょう。(3)(4)おもな果物の生産量上位の都道府県や、果物の生産がさかんな地域を調べておきましょう。(6)大都市のまわりで行う近郊農業には、どのような利点があるか確かめておきましょう。(7)十勝平野の畑作や根釧<sup>こんせん</sup>台地の酪農をはじめとして、北海道の農業について地域ごとに特色をおさえておきましょう。

### 3 漁業の特色 56.3%

**ねらい**：日本の近海の漁場やとる漁業・育てる漁業についての理解を問う。

**分析と対策**：(1)日本のまわりに広がる海域を地図帳などで確かめておきましょう。(2)日本近海を流れる4つの海流は、暖流か寒流かについてもおさえておきましょう。(3)③とる漁業にふくまれる遠洋・沖合・沿岸漁業の3つの漁業は、漁業の内容と漁かく量の変化をおさえておきましょう。(4)近年、日本ではとる漁業だけでなく、育てる漁業にも力が注がれていることを覚えておきましょう。

### 4 日本の食料生産 47.0%

**ねらい**：日本の農業の特色や食料自給率などについての理解を問う。

**分析と対策**：(3)食の安全のために、たい肥の使用やアイガモ農法などの有機栽培も行われていることをおさえておきましょう。(4)②日本は、小麦のほか、大豆<sup>だいず</sup>なども大部分を輸入にたよっています。それぞれおもな輸入相手国を覚えておきましょう。

### 5 工業生産と工業地域 42.2%

**ねらい**：日本の工業地帯などについての理解を問う。

**分析と対策**：(3)自動車ができるまでの作業とその内容について、正しく区別して覚えておきましょう。(5)おもな工業地帯や工業地域を地図帳で整理しておきましょう。

全体の平均点は49.5点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。  
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。